

モジュール9

X戦略バズの構造とエンゲージメント獲得術

【ワークの目的】

「いいね」という数字への一喜一憂を卒業し、ロコミ拡散装置としてのXを攻略します。学芸員が展示会で仕掛ける「ロコミ」の視点を応用し、ファンが自発的にあなたの作品を語りたくなるような、感情的な導線と信頼の爆発（バズ）を生み出す技術を習得します。

【Q1：仕組みによる意識の書き換え】

（AIワーク1：会話が弾む「共感返信」の生成結果を受けて）

ファンからのコメントに対し、単なるお礼を超えて会話が弾む返信案を確認してください。

- これまで、フォロワー数や「いいね」の数ばかりを気にし、画面の向こう側にいる「一人ひとりの人間」との対話を軽視していませんか？ あなたの会話はどのようなものでしたか？ 会話は何回ものやりとりはありましたか？
- Xにおいて最も高いスコア（価値）が付いているのが「あなたの返信」であり、そこからコミュニティが形成されるという仕組みを知ったとき、数字に対する不安はどう変化しましたか？
- 拡散を待つだけの受動的な姿勢を捨て、「ファンを大切に作る姿勢」を自ら形にすると決めた今、あなたはどのような「心の体温」を持ってフォロワーとの対話を楽しみたいですか？ 具体的に書き出してください。

【Q2：学芸員視点による価値の再定義】

(AIワーク2：ブログをX向け「バズ・ツリー」に再構成を受けて)

あなたの深い想いやブログの内容を、Xで読まれやすい「長文ツリー形式」に再構成した結果を読んでください。

- 学芸員が膨大な資料からエッセンスを抽出し、展示構成を作るように、あなたの「文脈（コンテキスト）」が鋭く再構築されたのを見て、どのような発見がありましたか？

- 「学芸員の審美眼」で整えられた「深い文脈」を届けることで、あなたは観客に、作品の裏側にあるどのような「哲学」を理解してほしいと感じましたか？ あなた自身の言葉で、その深まった価値を語り直してください。

【Q3：理想の未来と社会への貢献】

(AIワーク3：潜在顧客を炙り出す「検索ハッシュタグ」推測を受けて)

あなたの作品を好きそうな潜在顧客が、日常的に使っているハッシュタグやキーワードの推測結果を確認してください。

- 適切なハッシュタグを通じてあなたの作品が見出されたとき、それはその潜在顧客の日常に、どのような「新しい彩り」や「心の救い」を与えていますか？

- バズを単なる「数字の爆発」ではなく、「信頼の爆発」へと繋げ、誠実なコミュニティを形成することは、社会に対してどのような「文化的な繋がり」を提供することになると確信していますか？

- 拡散された投稿からプロフィールという「展示室」へ流入した人々に対し、あなたがプロとして手渡したい「一貫したメッセージ」を記述してください。

【本日のプロフェッショナル宣言】

風茜の教えと本日の内省を経て、あなたがプロとして一生守り抜くと決めた信念を清書してください。

「私は、学芸員視点の（ ）を磨き、自らの表現を通じて（ ）という価値を、対話の力で社会へ広げ続けることを誓います」